令和2年度 大学共同利用機関の検証

自己検証結果報告書 正誤表

大学共同利用機関法人人間文化研究機構

総合地球環境学研究所

通し 番号	該当の頁・箇所	誤	正
1	10 頁・下段 13 行目	【所内外の研究成果の量と質 観点①③】	【所内外の研究成果の量と質 観点①③】
		(略) 所内の研究者が筆頭著者による業績は全体	(略)所内の研究者が筆頭著者による業績は全体
		の約 15%、所外の研究者が筆頭著者による業績は約	の約 <u>17</u> %、所外の研究者が筆頭著者による業績は約
		<u>85</u> %となった。	<u>83</u> %となった。
2	10 頁・下段 16 行目	こちらも所内者が筆頭である業績は <u>10</u> %、所外者が	こちらも所内者が筆頭である業績は <u>約15</u> %、所外
		筆頭のものは <u>90</u> %となる。	者が筆頭のものは <u>約85</u> %となる。